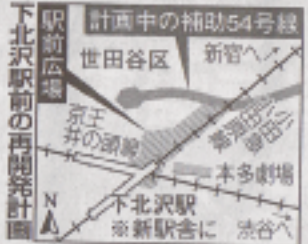


下北沢駅前再開発「見直し」 首相あて署名活動

と再開発に反対する市民団体は、鳩山由紀夫首相あての署名活動を始めた。政権交代に伴う公共事業見直しに期待をかける。

下北沢地区は、迷路のように入り組む路地に商店が密集。個性豊かなファッションの店



や演劇・音楽ホールなどが集まる。署名活動は「Save the 下北沢」―下平憲治代表(同も)など三団体が十月に始め、千人以上が署名した。

下平代表は歯科医師だが、若いころから通った下北沢を愛し、駅近くで老舗バーの経営も引き継いだ。一連の活動には作家よしもとばななさんや音楽家の坂本龍一さんも賛同メッセージを寄せている。

同駅周辺は、防災上の不安も指摘され、世田谷区は、狭い路地を解消する道路や駅前ロ―タリーなどを新設する地区計画を三年前に決定した。都市計画道路補助54号線は幅二十六メートル。区は「駅前広場にバスが入れるようにして、利用しやすい駅に」と説明。本年度から地主との用地買収交渉や契約を進めている。

「シモキタ」の愛称で親しまれる下北沢駅周辺(東京都世田谷区)の大型道路建設な

家族や友人、恋人など、あなたの大切な人に見てほしい映画を教えてください。皆さまの意見を参考に東京新聞映画賞を選定します。応募要項 住所、氏名、年齢、電話番号、大切な人

大切な人に見てほしい映画

東京新聞映画賞2009

に見てほしい映画(今年1月以降に公開された映画を3作品まで、その映画を選んだ理由を明記し、はがきかファクス、東京新聞HPより応募ください。〒100-8850(住所不要)東京新聞広告部映画

開催予定) 応募多数の場合抽選し、案内状の発送をもって発表にかえます。問い合わせ 東京新聞広告部電話(6910)2489 ※土日除く 午前10時～午後5時

東京新聞

つ最終局

品島市のホテルクレメント徳島で行われる。四期連続の師弟対決。石橋が第四局の一番をしのいで三期連勝のフルセットにもつ込んだ。石橋が三連

覇を達成するか、清水が三期ぶりの復位を果たすか、注目の一戦。立会人は田中魁秀九段。持ち時間は各四時間。夜までに勝敗が決まる見込み。東京新聞ホームページでも対局を紹介する。

下平代表は「車が入れない路地こそ下北沢文化の源。街を貫く道路や大きな駅前広場は無駄な公共事業。民主政権の今、事業見直しを訴えたい」と話す。まち歩きイベント(十七日)や駅前広場を考えるセミナー(二十二日)なども開く。